A 試合会場レポート

試合番号 **678** 開催日 **2023/03/11**

2022-23 V.LEAGUE DIVISION2 WOMEN V・レギュラーラウンド　会場： **GBスポーツセンター**

観客数:0	開始時間:13:00	終了時間:15:24	試合時間:2:24	主審:水間　絵美	副審:井野口　智洋

群馬銀行グリーンウイングス

監督　：　齋藤　真由美
コーチ　：　丸山　佳穂

通算　：　**15** 勝 **5** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**45**

フォレストリーヴズ熊本

監督　：　中島　裕二
コーチ　：　和多　桃子

通算　：　**8** 勝 **12** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**23**

2	**25**	第1セット【0:28】	**21**	**3**
	22	第2セット【0:31】	**25**	
	25	第3セット【0:27】	**22**	
	23	第4セット【0:28】	**25**	
	13	第5セット【0:18】	**15**	

ﾎﾟｲﾝﾄ **1**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **2**

第1セット

25	田中	ﾊﾝﾀﾞｳﾞｧ	第1セット	新谷	川口(中條)	**21**
	伊藤	清水		浜崎	向井(川上)	
	松尾	藤井		入江	和田	

リベロ: 栗栖、吉岡　リベロ: 岡田

第2セット

22	田中(小林)	ﾊﾝﾀﾞｳﾞｧ(藤原)	第2セット	新谷	川口	**25**
	伊藤(菊地)	清水		浜崎	向井	
	松尾(正木)	藤井		入江(大谷)	和田	

リベロ: 栗栖、吉岡　リベロ: 岡田

第3セット

25	田中(白岩)	ﾊﾝﾀﾞｳﾞｧ	第3セット	新谷	川口(中條)	**22**
	菊地	清水		浜崎	向井	
	松尾(藤原)	藤井		入江(大谷)	和田	

リベロ: 栗栖、吉岡　リベロ: 岡田

第4セット

23	白岩	ﾊﾝﾀﾞｳﾞｧ(正木)	第4セット	新谷	川口(中條)	**25**
	菊地	清水(道下)		浜崎	向井	
	松尾(藤原)	藤井(小林)		入江	和田	

リベロ: 栗栖　リベロ: 岡田

第5セット

13	田中	ﾊﾝﾀﾞｳﾞｧ	第5セット	新谷	川口(中條)	**15**
	道下	清水		浜崎	向井	
	松尾	藤井		入江	和田	

リベロ: 栗栖　リベロ: 岡田

<監督コメント>

レギュラーラウンド最終日、再試合を迎えることができました。
遠方までお越しいただいたフォレストリーヴズ熊本に心から感謝申し上げます。
歩みを止めず私たちが目指している目標に向け、全員バレーで戦い続けます。
引き続き、群馬銀行グリーンウイングスへの応援よろしくお願いいたします。

<監督コメント>

選手たちが一丸となって良く最後まで戦ってくれた。
これまでの多くの方々によるご協力のおかげでチームが成長できたことに深く感謝申し上げます。
本当に選手たちが頑張ってくれた。
これまでたくさんの応援、支援、本当にありがとうございました。

<要約レポート>

12月３日の代替試合となる、Ｖ２女子レギュラーラウンド最終試合。
第１セット、松尾が多彩な攻撃を操る群馬銀行グリーンウイングスに対し、フォレストリーヴズ熊本はサイド攻撃で応戦し、リードする。粘り強くブロックを展開する群馬銀行は、**18-18**から藤井のアタックで逆転。熊本はアタッカーを狙ったサーブで攻めるが、群馬銀行がセットを先取した。
第２セット、群馬銀行は徹底してブロックを複数つけるが、熊本は入江の力強いスパイクで得点を重ねる。熊本は一時逆転を許すも、川口のサーブで再びリードし、セットを奪った。
第３セット、攻守にわたる入江の活躍で熊本がリード。劣勢の群馬銀行は、菊地のサーブと藤井のアタックで逆転する。その後も途中出場の藤原のサーブで畳みかけ、群馬銀行がこのセットを取った。
第４セット、群馬銀行のスパイクミスが連続し、熊本がリードする。群馬銀行は白岩と菊地のサーブからブレイクに成功すると、さらに替わった道下が攻守で活躍して追いつくが、熊本は川口と入江が要所を締め、セットを取り返した。
第５セット、群馬銀行のブロックがワンタッチを上手く取り、大活躍の熊本・入江の勢いを弱めて試合を優位に進める。それでも熊本は我慢強く入江と川口にボールを集めて追いつき、最後は群馬銀行のスパイクがアウトとなり、大接戦の末、熊本が勝利した。

作成者　：　綿貫　智康

※本票の著作権は一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。